

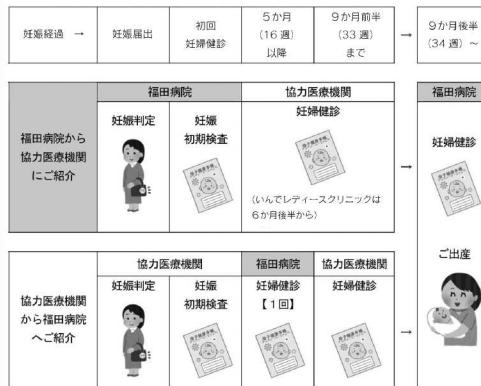
福田病院 周産期セミオーブンシステム

福田病院 周産期セミオーブンシステムとは

福田病院でご出産予定の妊婦さんにつきまして、妊婦健康診査、いわゆる妊婦健診を、妊娠9か月の前半(妊娠33週)まで福田病院と連携をしている5つの産科医療機関で受けさせていただくシステムです。

福田病院 周産期セミオーブンシステムの概要

妊娠の経過により、産科外来より別に日程をご案内する場合もあります。



取り組みの背景

全国的に産婦人科の医師は増えておらず、少子化に伴い地域で出産できる産科医療機関数も減少し、医師不足が問題となっています。

そこで分娩を取り扱う医療機関に負担がかかりすぎないように、妊婦健診は地域の産科医療機関に通っていたり、分娩は万が一の緊急事態に備えて、ハイリスク分娩を受け入れることも可能な病院で行う、というシステムが誕生しました。

熊本県では、令和2年の資料より分娩1千件当たりの産科医師の人数計算では、全国平均が12.8のところ熊本県は8.2と全国で最も低いつまり、お産に対する産科医師が全国で最も少ない状況でした。平成28年の時点で、熊本県の産科医師の4人に1人は65歳以上と高齢化も進んでいました。

福田病院は、妊産婦さんの治療室であるMFICUと、赤ちゃんの集中治療室であるNICUを併設する熊本県地域周産期母子医療センターとして、24時

間365日、より安全にご出産いただけますよう体制の整備に取り組んでいます。その結果、センターの緊急対応等に伴い外来待ち時間が更に長くなることもあります。

そこで福田病院は、お母さんと赤ちゃんとスタッフの負担を軽減するために、地域の産科医療機関にご依頼し、協力医療機関において完全予約制による妊婦健診を受けていただくことができるようになりました。

限られる地域医療資源の中でも、お母さんと赤ちゃんの健康を守るために、福田病院は協力医療機関と連携して周産期セミオーブンシステムに取り組んでいます。

ご利用のメリット

- ①協力医療機関で妊婦健診を受けていただく期間中も、緊急時、例えばクリニックでの診察が難しい夜間休日の受診につきまして、福田病院にご相談いただけます。
- ②お近くの協力医療機関において、妊婦健診を完全予約制で受けていただけますので、通院や外来の待ち時間のご負担が軽減されます。
- ③福田病院に受診していただいた後は、協力医療機関での妊婦健診の期間中も、福田病院の各種学級、イベント、マタニティスポーツをご利用いただけます。

協力医療機関一覧(2024年1月現在)※紹介には診療情報提供書(紹介状)が必要です

名称	所在地	初診予約	夜間日祝の受診相談
伊井産婦人科病院	熊本市中央区	Web	福田病院へ
いんれデリースクリニッく	熊本市東区	電話申込	福田病院へ
清田産婦人科医院	熊本市北区	Web	福田病院へ
菊陽レディースクリニッく	菊陽町	電話申込	○
まつばせレディースクリニッく	宇城市松橋町	電話申込	○

お問い合わせは産科外来まで

個人情報の利用について

当院がコアラジャーナル郵送のためにお預りしている氏名、住所等の個人情報は、コアラジャーナルの郵送の他、当院で開催する行事のご案内や重要なお知らせ等を送付する目的で利用させていただきます。それ以外の目的で利用させていただく必要が生じた場合には、あらためてご本人の同意をいただきますので、ご了承ください。

住所が変更になられた方は、福田病院までご連絡下さい。



コアラジャーナル編集部

KOALA JOURNAL



コアラ ジャーナル KOALA JOURNAL

言葉のちから

コアラ保育園 園長 木下 直美

暖かな陽の光と共に、緑葉や色鮮やかな花々が咲き始め春もそこまでやってきたようです。

保育園の3月は1年の集大成であり、卒園の季節です。保護者の皆様と共に見守り育ててきた子ども達の成長を、感慨深い思いで送り出す日が近づき、頬もしさと寂しさで胸一杯になります。そして、お子さん一人一人の入園の頃を思い出すと、この数年が子どもの成長にとても大切な時期であることを痛感します。子どもにたくさんの愛情を注いで育てることは「自己肯定感」を高める事に繋がります。「自己肯定感」とは、ありのままの自分を肯定する感覚の事です。自分を大切な存在であると思える事で自信を持つことに繋がるのです。愛情と一緒に言つてもご家庭によって様々な形があると思いますが、自己肯定感が持てるよう

な愛情のこもった「言葉」とはどんなものでしょう。子どもを否定せずにそのまま認め受け入れてあげる言葉…それは褒めてあげることです。大人でも褒められるのは嬉しいですよね。「褒めて育てる」「褒めて延ばす」という言葉があるように、褒めてあげることで、認めてもらえたという経験をします。それを繰り返すことで自己肯定感を高めていくことに繋がるのです。ですが、褒められるばかりでは、褒められることが当たり前になったり、褒められないとする気がでなかつたりと褒め方にも気をつけなければならないようです。まずは褒め認めつつも、時々は、こういうやり方や考え方もあるね、といったアドバイスをしたり、悩んだ時はいくつかの選択肢の中から選ばせることもいいのかもしれません。ニュース等で、保育現場や家庭での不適切な保育の話を耳にする度に胸が締めつけられます。我が子となれば色々な感情が溢れてしまう事もあるでしょう。それでも、

発行所 熊本中央区新町2丁目2-6
〒860-0004 電話(096)322-2995
<http://www.fukuda-hp.or.jp>
info@fukuda-hp.or.jp

愛育会 福田病院
購読料 一部 30円 年間300円
第464号 毎月1回 1日発行

子どもを授かり産み育ててきた中で、親としても成長していることに喜びと自信を持って頂きたいのです。私たち保育士も、保育士という仕事を選び続けているのは、大変な中でもやりがいと喜びがあるからだと思います。大人が発する言葉一つ一つが子ども達の未来を作っていくのだと思うと、何気なく使っている言葉にも、大きな責任があるのだと思うのです。だからこそ、素敵な言葉を選べたらいいですね。

子ども達と過ごせる時間には限りがあります。一緒に過ごした時間を振り返った時に、楽しい思い出になりますように願っております。私も保育園という場所で未来ある子ども達が自信を持てるような言葉を大切に、これからもお預かりしたいと思います。



福田病院ではコロナウイルス感染拡大を防ぐため入館制限を行ってあります。

詳しくは福田病院のホームページをご覧ください。



ホームページ



LINE



Instagram



facebook



KUMAMOTO
SDGs
©2010熊本県まモン

母親学級(各教室等)、マタニティスポーツやよちよちサークルの開催については下記へお問合せください。

●母親学級(各教室等)のお問合せ●

くゆかり俱楽部> 【受付時間】9:00～17:00(日祝除く)
【くゆかり俱楽部直通番号】TEL: 096-322-5116

KOALA JOURNAL